

重度障害者・生涯学習ネットワーク（所在地：東京都）

事業名

『重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援』に関する実践研究

事業の趣旨・目的

重症心身障害者・医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援「訪問カレッジ」を持続可能な制度にすることを目的に、「①訪問型生涯学習支援における効果的な学習プログラム、②運営・地域連携、③人材育成、④理解啓発」の4つの項目で実践研究を行った。

事業実施体制・連携先

1. 重度障害者・生涯学習ネットワーク：20団体（大学、NPO、一般社団等）
2. 連携協議会：都教委、自治体、高等教育、特別支援学校、親の会等

主な対象

重症心身障害者・医療的ケア者

活動分野

学習

事業の取組内容

1. 訪問型生涯学習支援「訪問カレッジ」の運営及びネットワークの間の交流
 2. 研究活動（本事業）
- ①訪問型生涯学習支援における効果的な学習プログラム：ネットワーク会員が現在行っている「他分野連携による実践事例」を調査して15事例をもとにリーフレット「他分野連携による生涯学習プログラム」を作成した。
- ②運営・地域連携：連携協議会を3回開催し、「訪問カレッジ」を持続可能な制度にするための制度モデルの研究を行った。
- ③人材育成：初心者の方にもわかりやすく、取り組みやすい訪問学習の活動事例を、アンケートで募り、それをまとめて事例集（ネット上に公開）を作成した。
- ④理解啓発：訪問カレッジ「学びの実り」実践報告会Ⅰを5地域6回、実践報告会Ⅱを1回、日本特殊教育学会 第63回大会（水戸大会）で自主シンポジウムを開催し、訪問型生涯学習支援に関する理解啓発を行った。

連携協議会

- ・訪問型生涯学習支援事業者（NPO等）
- ・社会教育関係者（都、自治体）
- ・学校教育関係者（高等教育、特別支援教育）
- ・親の会等（PTA、父母の会等）

【研究テーマ】

- ①訪問型生涯学習支援における効果的な学習プログラム
- ②運営・地域連携 ③人材育成 ④理解啓発

自治体

- ・東京都教育庁（インクルーシブな学び東京コンソーシアム）
- ・日野市、新宿区等

広報等協力

情報提供等協力

「学びの実り」実践報告会Ⅰ
内容：ICT支援等体験及び研修会、学習プログラムの紹介
「学びの実り」実践報告会Ⅱ
内容：Ⅰを踏まえた集大成としての報告会

実践事例等の提供

主催

重度障害者・生涯学習ネットワーク

重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援に取り組む団体によるコンソーシアム
（令和8年3月1日現在 20団体）

日野市障害者訪問学級、訪問療育いるか、訪問カレッジ@希林館、ひまわり Home College、訪問大学おきなき、訪問事業 i.porte（あいぼると）、訪問カレッジ静岡、在宅訪問学習支援事業「SHJ学びサポート」、みんなの大学校、訪問カレッジ Enjoyかながわ、訪問カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学、NPO法人こどもホスピスプロジェクト、医療型障害児入所施設カヨンの杜、訪問カレッジ@きーぼ岡山、訪問カレッジ Be Prau、障害の重い人の地域支援「ふりかけプロジェクト」、特定非営利活動法人合、ぼれぼれ、訪問カレッジ Enjointちば、訪問カレッジ ぼぶり

活動の様子



白梅学園大学（文化フェスタ）



田園調布学園大学（エンジョイばん祭）

その他



生きることは、学ぶこと。
学ぶことは、生きる喜び。
～訪問型生涯学習支援の創設を願って～
重度障害者・生涯学習ネットワーク
大塚祥子 さん 他分野連携による実践事例の調査と事例集の作成
～重度のケアが必要な児童・生徒の学びの機会を拡大する文化祭～
2024年10月26～27日 新百合学園大学ホール

重度障害者・生涯学習
ネットワーク紹介ビデオ

